

東京都台東区立東上野乳児保育園の指定管理者候補者の選定結果について

1 対象施設

名 称 : 東京都台東区立東上野乳児保育園
所在地 : 台東区東上野四丁目 2 2 番 3 号
施設概要 : 床面積 678.08㎡
鉄筋コンクリート造 8階建ての1階及び2階の一部
定員60名(0～2歳児)
事業内容 : 保育を必要とする0歳～2歳児の保育を行う。

2 指定管理者候補者

名 称 : 社会福祉法人 康保会
所在地 : 東京都台東区日本堤二丁目7番1号
代表者 : 理事長 遠藤 正明

3 指定期間

令和7年4月1日から令和17年3月31日までの10年間

4 選定の経過の概要

(1) 選定経過

6月12日 子育て・若者支援特別委員会(指定管理者の選定方法の報告)
7月30日 募集要項説明会及び現地説明会
8月30日 募集締切
9月10日 第1回選定委員会(対象施設の視察及び選考基準の決定)
10月15日 第2回選定委員会(書類審査)
10月29日 第3回選定委員会(面接審査及び選定)

(2) 応募状況

説明会参加 : 3団体
応募件数 : 2団体

5 選定手続き

(1) 選定方法

台東区指定管理者制度運用指針3(1)に基づき、指定管理者を公募により選定する。

(2) 審査手順

外部有識者と区職員による指定管理者選定委員会を開催し、応募者から提出された事業計画書等について審査をした。区は、選定委員会の審査結果を踏まえ、指定管理者候補者を決定した。

6 選定委員会構成員

	氏名	役職等
委員長	堀内 一男	元跡見学園女子大学教授
委員	越山 陽子	中小企業診断士
委員	小竹 和子	東上野地区民生委員・児童委員協議会会長
委員	仲田 賢太郎	企画財政部経営改革担当課長

7 選考基準

基本項目	細目(審査内容)	審査の視点
①団体の実績・安定性	団体の理念、経営方針等	応募団体が、区の当該分野における基本的な政策や計画、あるいは施設の設置目的や性格等を十分に理解した上で、それらに適合した管理運営に対する理念や基本方針を持っているか。
	類似施設の管理運営実績	類似施設の管理運営の実績を有しており、成果を上げているか。
	物的・人的能力	事業計画書に記載された業務を遂行するために必要な人的・物的基盤を有しており、または確保できる見込みがあるか。
		施設の管理運営に関する専門的知識や資格、経験を十分に有し、かつ、熱意や意欲を持っているか。
	団体の財務状況	安定的な運営が可能な財政基盤があるか。
②区の求める管理水準の確保	施設の設置目的に合致した管理運営	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
	施設の維持管理計画	具体的な維持管理計画となっているか。安全、快適等が念頭に置かれているか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
		施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。
		有資格者などの配置は適切か。
		労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。
③サービス向上への取組み	利用者に対するサービスの向上	利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。
		利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。
		定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。
	管理・運営についての提案	施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。
		施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。
		複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られる提案があるか。
施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。		
④運営効率化への取組み	管理経費の効率化	効率的な運営を行うための実施可能な提案があるか。
		管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。
		清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。
		効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。
⑤危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
	個人情報の管理	個人情報の管理体制は適切か。
⑥職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。
⑦その他施設固有の性質等による項目	保育園の運営方針	乳児を健全に保育するための保育内容となっているか。
		地域の子育てを応援する体制があるか。

8 審査結果

(1) 得点

審査項目		配点	指定管理者候補者	第2位
書類審査	①団体の実績・安定性	80点	67点	52点
	②区の求める管理水準の確保	80点	63点	57点
	③サービス向上への取組み	80点	66点	60点
	④運営効率化への取組み	20点	15点	14点
	⑤危機管理・安全確保の取組み	40点	34点	27点
	⑥職員育成の取組み	20点	18点	14点
	⑦その他施設固有の性質等による項目	40点	38点	26点
	書類審査 合計		360点	301点
面接審査	①団体の実績・安定性	20点	18点	13点
	②区の求める管理水準の確保	20点	18点	11点
	③サービス向上への取組み	40点	32点	30点
	④運営効率化への取組み	20点	16点	13点
	⑤危機管理・安全確保の取組み	20点	18点	14点
	⑥職員育成の取組み	20点	17点	14点
	⑦その他施設固有の性質等による項目	40点	38点	26点
	面接審査 合計		180点	157点
総合計		540点	458点	371点
得点率% 【合格基準70%以上】			84.8%	68.7%

(2) 指定管理者候補者の主な提案内容

- ・「地域交流」「保育内容の充実」「危機管理」の強みを活かした保育所運営を展開し、子どもの最善の幸福のため、保護者や地域社会と力を合わせ、地域に開かれた保育園として、地域の子育て力の向上に貢献する。
- ・SNS 等を活用し、利用者にとって使いやすく、見やすく、分かりやすい情報を提供し、保護者のニーズに応えるとともに、利用者、園児、地域の子育て世帯、園が共に育ち合えるような施設を目指す。
- ・園内・園外の全てのリスクを洗い出し、「地震」「火災」「不審者」対応のフローチャートを掲示し、警察や消防署等の協力による内部研修の実施など、危機管理対策を徹底する。

(3) 選定委員会における主な意見

- ・保育の理念が「児童の最善の幸福」となっており、それを支える全体のバランスがとれている。
- ・保育園だけではなく、公共施設としての役割があることをよく理解しており、地域との関わりや危機管理にも力を入れている。
- ・法人として長い歴史を持ち、経営する保育園に全力投球しているため、保護者が安心して預けられ信頼を得ている。
- ・子ども・地域・安全のことをよく考えており、安心して任せられる。

9 今後の予定

令和7年4月

指定管理者との協定締結
指定管理業務開始